

在宅医療リハビリテーション推進研修会

テーマ

地域医療の要！

地域包括ケア病棟の役割と連携の在り方を知る



2023
2/26 日
9:00~12:00

会場 Web開催（Zoomを使用）

参加費 無料

定員 480名（先着順）

対象

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、
医療・介護分野で勤務する方

締切

2/19
(日)

日本理学療法士協会会員の申込→



日本理学療法士協会会員以外の申込→



参加申し込み方法

○（日本理学療法士協会会員の方）

日本理学療法士協会マイページからお申し込みください。
（セミナーNo.106374）



日本理学療法士協会
マイページ

○（理学療法士で会員外の方・他職種の方）下記URLまたはQRコードより

愛知県理学療法士会ホームページ（<http://aichi-pt.jp/>）のトップページ
右上の「行事・研修申し込みはこちら」から申し込みください。



愛知県理学療法士会
ホームページ

概要

超高齢化社会を迎えつつある今、地域に求められる医療の形は日々刻々と変化しています。急性期での疾患治療を終えてなおADLの改善途中や在宅での受け入れ準備が整わないなどの理由で自宅退院困難となる例、在宅生活から持病の悪化でかかりつけ医以外の病院への入院となる例、ADL介助量増大により在宅生活が困難になってきた例など在宅と入院医療がうまく結び付かないことが発生しています。そこで地域医療の要の一つである地域包括ケア病棟の役割を見直すことで各地域における在宅医療の発展に寄与できればと考えております。

内容

9:00- 9:10	オープニングリマーク	平野明日香 先生（藤田医科大学病院）
9:10- 9:40	地域包括ケア病棟概要説明	田中 元規 先生（刈谷豊田東病院）
9:40- 9:55	各施設での取り組み①	岡田 康佑 先生（東海記念病院）
9:55-10:10	各施設での取り組み②	木村 圭佑 先生（豊田地域医療センター）
10:10-10:25	各施設での取り組み③	後藤 亮吉 先生（足助病院）
10:25-10:40	各施設での取り組み④	鈴木 勇輝 先生（小林記念病院）
10:40-11:50	シンポジウム	司会 山路 健太 先生（老人保健施設アウン） 田中 元規 先生
11:50-12:00	まとめ	

その他

申し込み締切後に、申し込まれたアドレス宛に参加方法等のご案内を事務局より送信いたしますので、必ずご確認ください。参加方法のご案内が届かない場合は、2月22日（水）までに下記お問い合わせ先にご連絡ください。

問合せ先：公益社団法人愛知県理学療法士会 事務局

e-mail : info@aichi-pt.jp TEL&FAX : 052-972-6295

